

序……………1

第一章 ジョン・ホークスの初期作品群……………8

一 『ライム・トウィッグ』と『もうひとつの肌』……………8

二 「シャーリバーリ」……………29

三 『人食い』……………56

四 『甲虫の脚』……………79

第二章 DJとJR——資本主義社会における青少年……………95

一 ノーマン・メイラー『なぜぼくらはヴェトナムへ行くのか?』……………95

二 ウィリアム・ギャデイス『JR』……………115

第三章 小説の中のポップカルチャー……………130

一 アン・ビーティとポピュラー・ミュージック——『ラブ・オールウェイズ』について……………130

二 ウィリアム・ギブスン『あいどる』とオタク……………147

第四章 SFの名作を読む……………169

一 フィリップ・K・ディック『高い城の男』……………169

二	アーシュラ・K・ルゥグイン『闇の左手』	182
第五章	実験的黒人作家——リードとメイジャー	196
一	イシユメル・リード『黄表紙ラジオ崩壊』	196
二	『向こう見ずな凝視』	206
三	クラレンス・メイジャー『夜の訪問者たち』	221
注	.....	237
あとがき	.....	247
初出一覧	.....	250
現代アメリカ小説年表（一九四六—二〇〇〇）	.....	252